

【理念】

人をつなぎ世界を結ぶ、愛知に根ざしたグローバルな視野をもって、次のような活動ができる素養を育む

人間性と文化について科学的な思考に
よって価値の相対化ができる

予測困難な事態にも対応しつつ主体的に
社会性をもって行動できる

人権尊重や国際平和の普遍的価値に照らし、
学びの英知を地域社会へ還元できる

【目標】

県大教養の理念を達成するため、以下のような人間力の育成を目標とする

- A) 基本的人権と国際平和の重要性を認識し、倫理観や正義感をもって行動できる。
- B) 国際社会とその多文化の諸価値を理解・尊重できる。
- C) 文化の違いを超えた相互理解のためのコミュニケーション能力と情報発信力をもつ。
- D) 課題解決のための合理的・論理的かつ批判的・創造的な思考力を有する。
- E) 事実を客観的に分析・理解し、数理的・客観的なデータ分析ができる。
- F) 専門分野を超えた総合的な視点と考えを深めることができる。
- G) ジェンダーやセクシュアリティ、また弱者やマイノリティに適正な理解ができる。
- H) 生きる意味を自覚し、健康的な生活を探究しつつ将来を見据えることができる。
- I) 科学技術の発展と自然界の現状を理解することができる。
- J) 災害発生等の不測の事態に対処し、主体的に行動できる。

【愛県大教養の認定基準】

必要とする知識・能力

実践知

- 9 チームで計画的に行動できる能力
- 8 自発的、継続的に行動する能力
- 7 異文化を理解し交流する能力
 - 9-1 自分の知識や考えを他者にわかりやすく伝える能力
 - 9-2 国際的に通用するコミュニケーションの基礎能力

技能知

- 4 多面的に物事を考える能力
- 5 要求された場面で情報や知識を活用し、問題解決する能力
- 6 表現・コミュニケーション能力
 - 6-1 日本語で記述、発表、討論できる能力
 - 6-2 国際的に通用するコミュニケーションの基礎能力

学問知

- 1 グローバルな視点から多面的に物事を考えるための知識
- 2 社会に対して負っている責任に関する知識（市民的教養「公共性」）
- 3 社会人として生きていくために必要な知識
 - 3-1 国内外の地域社会・文化・芸術に関する知識
 - 3-2 数学、自然科学および情報技術とその活用に関する知識
 - 3-3 心身に関する知識

《 理 念 ・ 目 標 》

【理念】

人をつなぎ世界を結ぶ、愛知に根ざしたグローバルな視野をもって、次のような活動ができる素養を育む。

- ・ 人間性と文化について科学的な思考によって価値の相対化ができる
- ・ 予測困難な事態にも対応しつつ主体的に社会性をもって行動できる
- ・ 人権尊重や国際平和の普遍的価値に照らし、学びの英知を地域社会へ還元できる

【目標】

県大教養の理念を達成するため、以下のような人間力の育成を目標とする。

- A) 基本的人権と国際平和の重要性を認識し、倫理観や正義感をもって行動できる。
- B) 国際社会とその多文化の諸価値を理解・尊重できる。
- C) 文化の違いを超えた相互理解のためのコミュニケーション能力と情報発信力をもつ。
- D) 課題解決のための合理的・論理的かつ批判的・創造的な思考力を有する。
- E) 事実を客観的に分析・理解し、数理的・客観的なデータ分析ができる。
- F) 専門分野を超えた総合的な視点と考えを深めることができる。
- G) ジェンダーやセクシュアリティ、また弱者やマイノリティーに適正な理解ができる。
- H) 生きる意味を自覚し、健康的な生活を探究しつつ将来を見据えることができる。
- I) 科学技術の発展と自然界の現状を理解することができる。
- J) 災害発生等の不測の事態に対処し、主体的に行動できる。

【愛県大教養の認定基準】（目標を達成するために必要な知識・能力）

県大教養の目標を達成するためには、以下の知識・能力を必要とする。

学問知

- 1 グローバルな視点から多面的に物事を考えるための知識
- 2 社会に対して負っている責任に関する知識（市民的教養[公共性]）
- 3 社会人として生きていくために必要な知識
 - 3-1 国内外の地域社会・文化・芸術に関する知識
 - 3-2 数学、自然科学および情報技術とその活用に関する知識
 - 3-3 心身に関する知識

技能知

- 4 多面的に物事を考える能力
- 5 要求された場面で情報や知識を活用し、問題解決する能力
- 6 表現・コミュニケーション能力
 - 6-1 日本語で記述、発表、討論できる能力
 - 6-2 国際的に通用するコミュニケーションの基礎能力
 - 6-3 自分の知識や考えを他者にわかりやすく伝える能力

実践知

- 7 異文化を理解し交流する能力
- 8 自発的、継続的に行動する能力
- 9 チームで計画的に行動できる能力

表1 目標と認定基準（知識・能力）の対応

基準 目標	1	2	3			4	5	6			7	8	9
			3-1	3-2	3-3			6-1	6-2	6-3			
A)	○	◎	○	○	○	○							
B)			○					○	○	○			
C)			○					○	○	○	○		
D)	○					○	◎				○		
E)				◎		○	○						
F)	○					○					○		
G)			◎			○							
H)	○	○	○	○	◎	○						○	
I)				◎	◎	○							
J)						○	○	○	○	○	○	◎	◎